

1 中期学校経営方針

(1) 学校経営中期取組目標

学校経営中期取組目標
<ul style="list-style-type: none"> ・話をしっかり聞き、物事を深く筋道を立てて考え、的確に伝える力を伸ばします ・問題を発見し、解決に向け協働的に行動する姿勢を育みます ・自分、家族、友人、地域を理解し、愛する気持ちを育みます ・基本的生活習慣を確立し、危険を予測、回避する力を伸ばします ・新たな価値の創造にたくましく挑戦する気概を育みます ・子ども・保護者・地域の期待に応え、連携・協働して自らを高め合う職員集団づくりを進めます

(2) 「豊かな心の育成」に向けた重点取組分野・取組目標・具体的取組

重点取組分野	具体的取組
豊かな心	① 本校の児童の実態に即した道徳教育の充実とカリキュラムの改善の意識をもち、取り組む。 ② 教科等や日常生活と関連をもたせた道徳の実践を積み重ねていく。 ③ 道徳教育の授業を公開し、保護者の理解と協力を得ていく。 ④ 本校の特色である縦割活動を通して、異学年の交流を進める。
担当	道徳部

2 児童（生徒）の実態（「豊かな心の育成」にかかわる課題）

たてわり活動が活発で、仲間意識が強く、誰とでも仲良く力を合わせて生活することが大切だと思っ
ている児童が多い。その反面、自分の思いや考えを表現することが苦手で、自分本位に物事をとらえる傾向
にある。また、相手の立場に立って考えたり、コミュニケーションを取ったりすることが苦手である。

3 「豊かな心の育成」に関する具体的取組

指針1 「道徳の時間」の充実 ※道徳教育全体計画

- ・全学級の道徳授業公開を年1回以上実施する。
- ・道徳的価値について自ら考えるきっかけとなるよう、教科や書籍、新聞、DVDなどを活用し、主体的に自己を見つめられるようにする。

指針2 体験学習の充実

- ・児童会活動、クラブ活動、たてわり活動をより自主的に行うことができるようにし、学級集団だけではなく異年齢集団活動の充実を図り、つながりを築き、自己を生かす能力を伸ばすようにする。

指針3 豊かな感性や情操の育成

- ・校内作品展、音楽朝会での学年発表・鑑賞、芸術鑑賞会、読書活動の充実など児童による文化的活動を充実させる。
- ・校内環境を充実させ、教室だけではなく廊下や階段等に児童や地域の方々の作品を掲示し、他学年や来校者も鑑賞して感性を磨き合うことができるようにする。